

平成 20 年 4 月 1 日
株式会社 山梨中央銀行

北杜市立の医療・介護施設のクレジットカード決済事務受託について

北杜市の指定金融機関である株式会社山梨中央銀行（頭取 芦澤 敏久）と、当行グループ会社山梨中銀ディーシーカード株式会社（代表取締役社長 伊藤 均）は連携し、北杜市が運営する医療・介護施設の診療費等のクレジットカード決済事務を受託いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

本件は、北杜市と山梨中銀ディーシーカード株式会社が加盟店契約を締結し取扱います。

なお、地方公共団体が運営する医療・介護施設におけるクレジットカード決済の導入は山梨県内初となります。

1. 取扱施設

甲陽病院、塩川病院、辺見診療所、白州診療所、介護老人施設しおかわ福寿の里、
訪問介護ステーションつくしんぼ、八ヶ岳訪問看護ステーション

以上 7 施設

2. 取扱開始日 平成 20 年 4 月 1 日（火）

< 概要 >

クレジットカード決済 ディーシーカード（DC）のほか、ビザ（VISA）・マスター（MasterCard）のクレジットカードで入院・診療費等の決済が可能となります。	
ご利用者さまの メリット	入退院時に現金を持ち歩いたり、手元に置く必要がなくなります。 急な入院などで、手持ちに現金がなくても支払いが可能になります。 （特に、高額な支払いが必要な際に、多額の現金を用意する必要がなくなることは大きなメリットです。） 高額な入院・診療費等もリボ・分割払いを利用することで余裕をもって支払うことが可能になります。 入院・診療費等のカード決済も、サービスポイントの対象になります。
北杜市立病院 さまのメリット	支払手段多様化に対応することにより、サービスの向上につながります。 未収金の削減対策として有効です。 現金取扱いの低減による窓口業務の効率化とともに現金管理の負担が軽減されます。

以上